

1 業績

---

2 カテゴリー別売上高(単独)

---

3 容器別販売数量(単独)

---

4 当社及び市場の動向

---

5 緑茶飲料

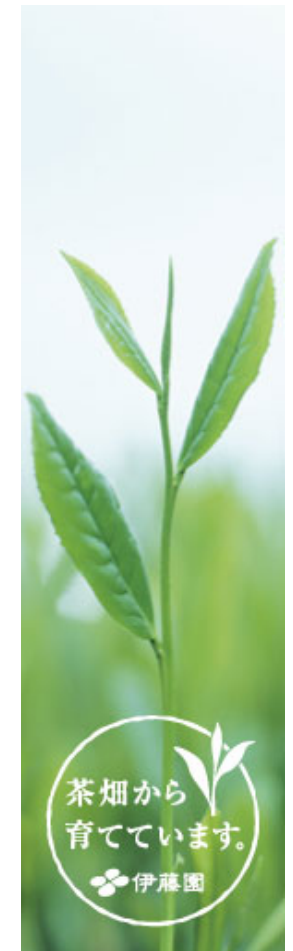
---

6 野菜飲料

---

2007(平成19)年4月期  
第1四半期決算補足資料

2006.9



# 1. 業績

		第1四半期 (5～7月)			中間期		通期	
		2006(平成18)年 4月期 実績	2007(平成19)年 4月期 実績		2007(平成19)年 4月期 予測		2007(平成19)年 4月期 予測	
		金額(百万円)	金額(百万円)	前期比 増減率	金額(百万円)	前期比 増減率	金額(百万円)	前期比 増減率
連 結	売上高	74,900	79,901	6.7%	165,067	6.8%	308,500	7.1%
	売上総利益	37,567	40,782	8.6%	84,240	7.7%	157,143	7.6%
	販売費及び一般管理費	33,278	36,038	8.3%	71,459	7.9%	134,443	7.6%
	営業利益	4,289	4,744	10.6%	12,781	6.4%	22,700	7.8%
	経常利益	4,198	4,757	13.3%	12,605	6.0%	22,300	8.6%
	特別損益	50	21	-	12	-	50	-
	当期純利益	2,262	2,588	14.4%	7,335	7.1%	12,700	8.7%
	E P S	25.30円	29.06円		82.33円		142.55円	

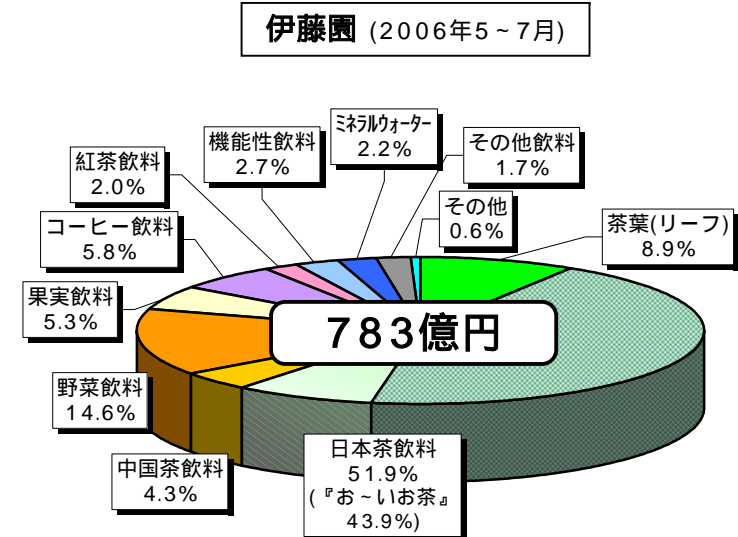
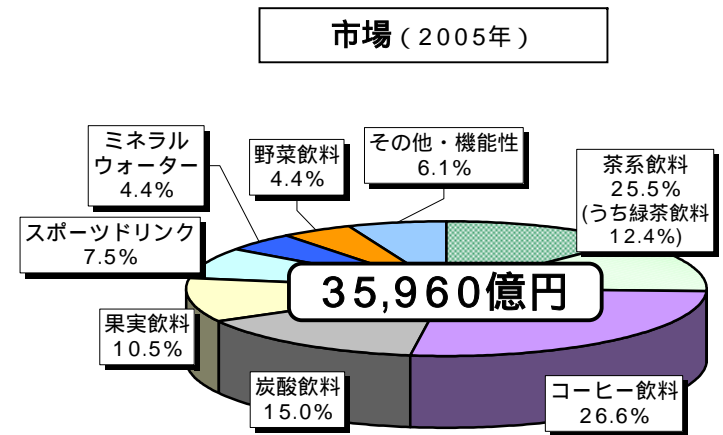
単 独	売上高	73,823	78,324	6.1%	162,204	6.5%	302,500	6.6%
	営業利益	4,133	4,574	10.7%	12,460	5.4%	22,000	5.7%
	経常利益	4,347	4,958	14.1%	12,575	4.8%	21,880	6.5%
	当期純利益	2,508	2,889	15.2%	7,500	5.3%	12,660	5.0%
	1株当たり配当金	-	-		22円		44円	
	E P S	28.05円	32.44円		84.18円		142.10円	

2006年3月1日付けで1株につき2株の株式分割を行っておりEPSの運動性を持たせるため、2006年4月期の修正をしております。

## 2. カテゴリー別売上高(単独)

		第1四半期 (5～7月)		
		2006(平成18)年 4月期 実績	2007(平成19)年 4月期 実績	
		金額 (百万円)	金額 (百万円)	前期比 増減率
売上高		73,823	78,324	6.1%
内訳	茶葉(リーフ)	6,674	6,947	4.1%
	飲料(ドリンク)	66,584	70,881	6.5%
	他	564	495	-12.2%
飲料 (ドリンク)	日本茶	38,389	40,688	6.0%
	お～いお茶	32,267	34,358	6.5%
	中国茶	3,599	3,368	-6.4%
	野菜	10,337	11,402	10.3%
	果実	3,888	4,118	5.9%
	コ－ヒ－	4,224	4,545	7.6%
	紅茶	1,670	1,533	-8.2%
	機能性	2,009	2,114	5.2%
	ミネラル ウォーター	837	1,746	108.6%
	その他	1,627	1,363	-16.2%

### 市場及び当社のカテゴリー別売上構成



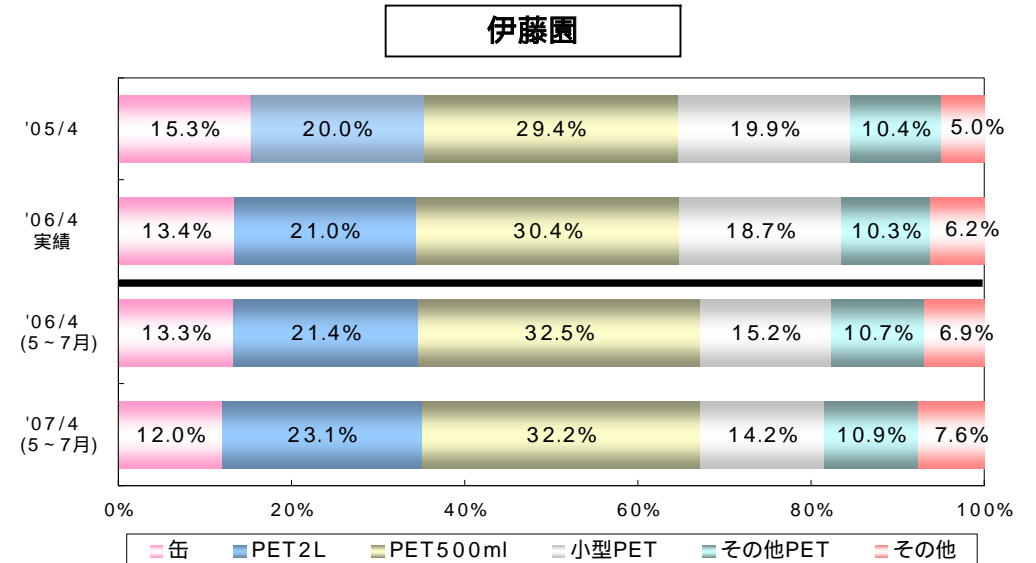
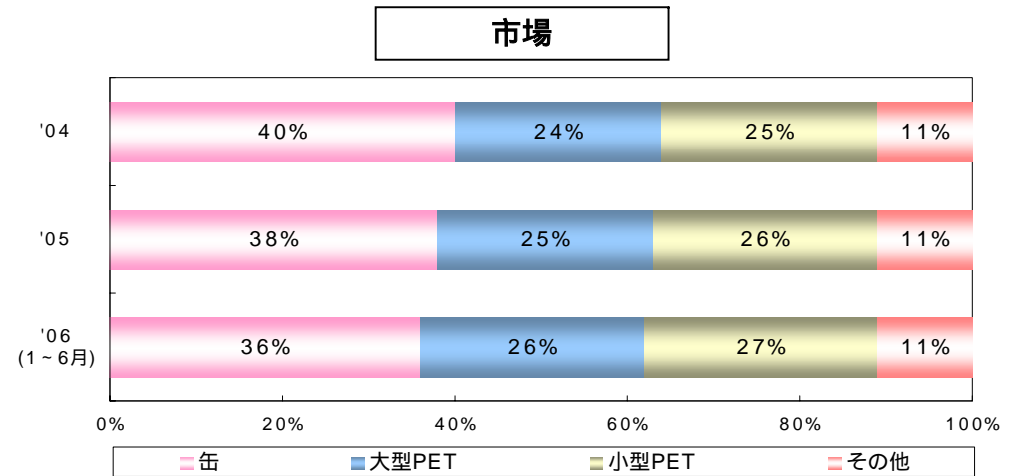
資料: 伊藤園、年度: 市場1～12月

### 3. 容器別販売数量(単独)

#### 容器別販売数量

		第1四半期(5~7月)		
		2006(平成18)年 4月期 実績	2007(平成19)年 4月期 実績	
		数量 (千ケース)	数量 (千ケース)	前期比 増減率
飲料販売数量		38,049	41,188	8.3%
容 器 別	缶	5,046	4,949	-1.9%
	P E T 計	30,374	33,109	9.0%
	P E T 2L	8,159	9,494	16.4%
	P E T 500ml	12,369	13,276	7.3%
	小 P E 型 T	5,785	5,833	0.8%
	そ の 他 P E T	4,060	4,505	11.0%
そ の 他		2,628	3,129	19.1%

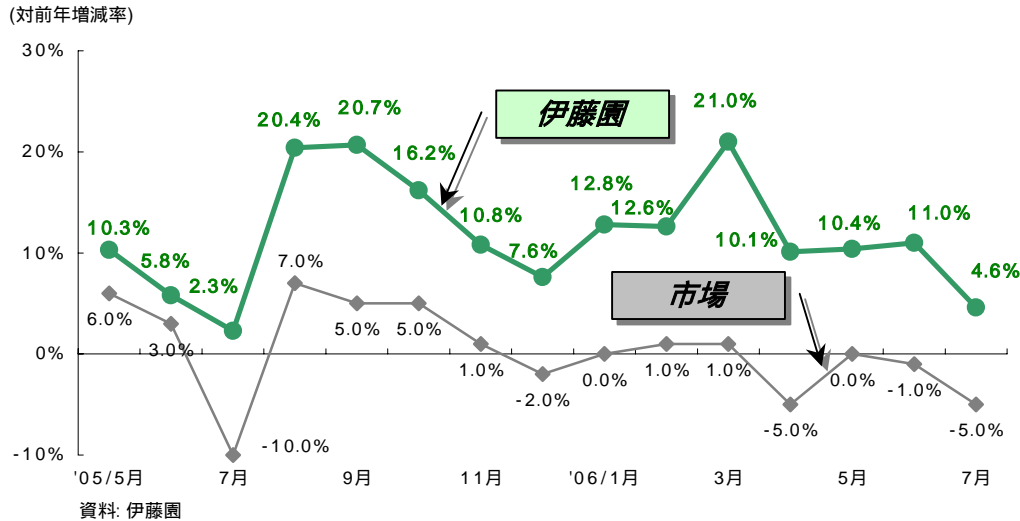
#### 市場及び当社の容器別販売数量構成



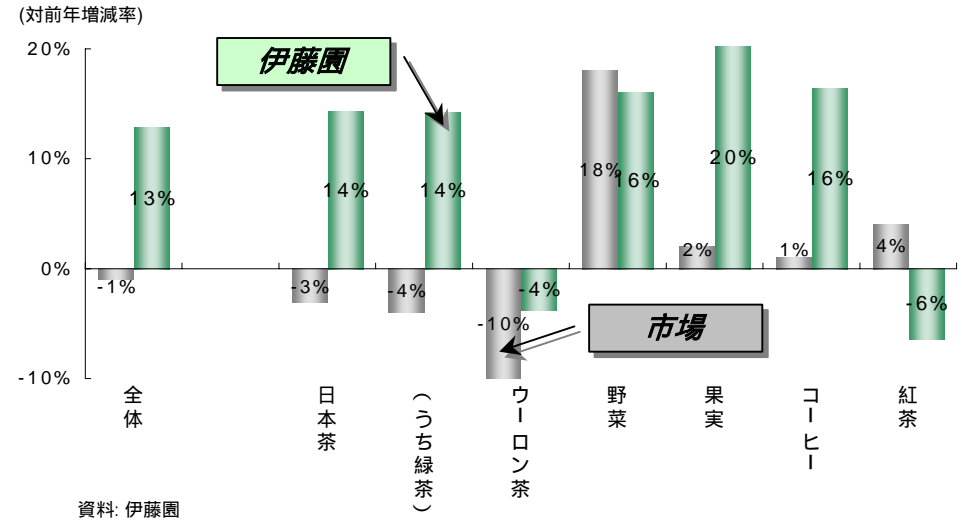
資料: 伊藤園、年度: 市場1~12月、伊藤園5~4月

## 4. 当社及び市場の動向

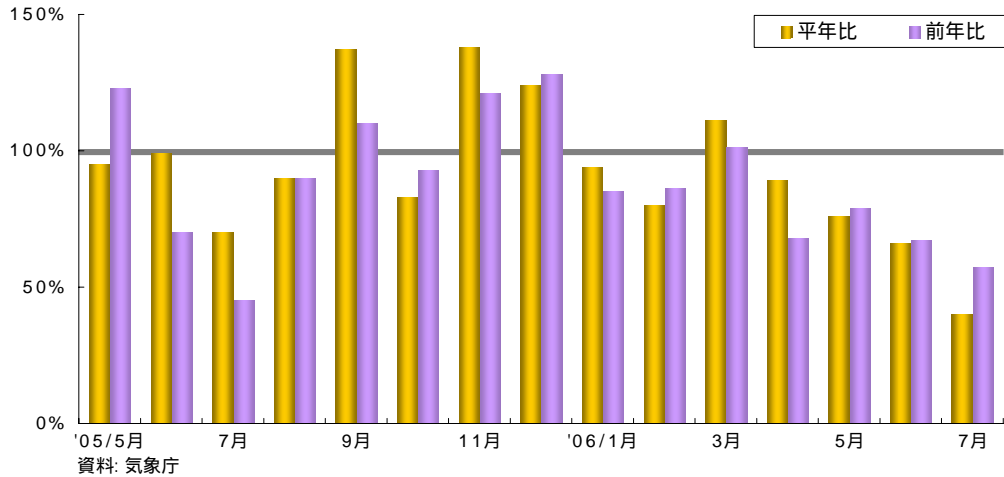
### 当社及び飲料市場の月次販売動向 (数量ベース)



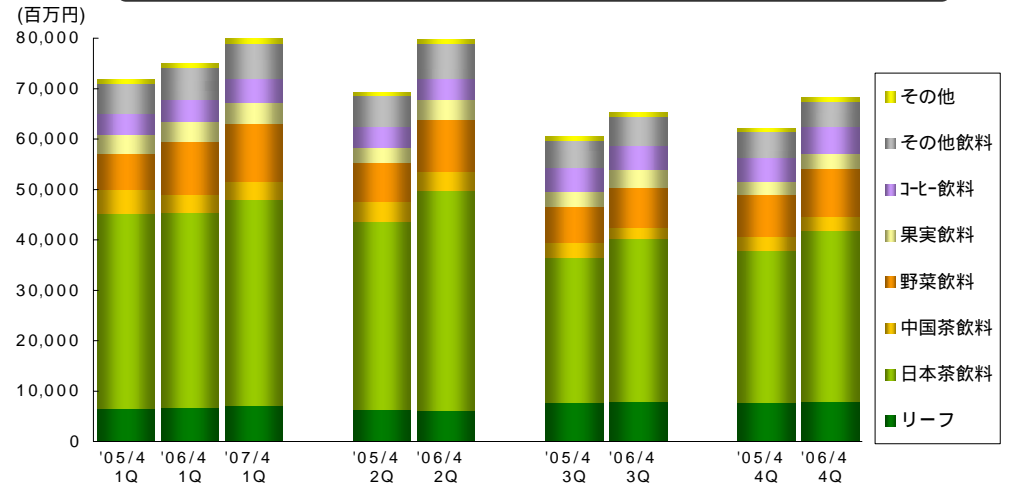
### 当社及び飲料市場におけるカテゴリー別増減率 (2006年/2005年 1~6月累計、数量ベース)



### 東京地区における日照時間 (平年比・前年比)

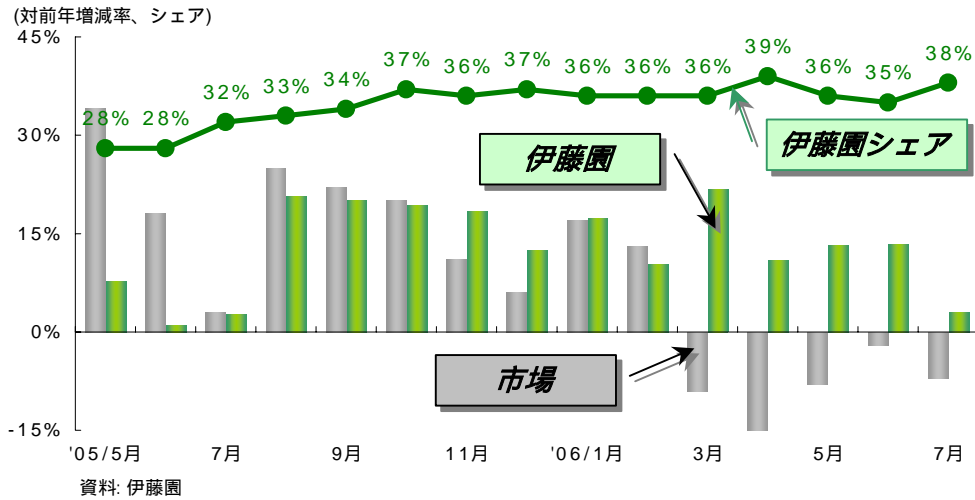


### 当社四半期毎の売上高構成推移 (連結)



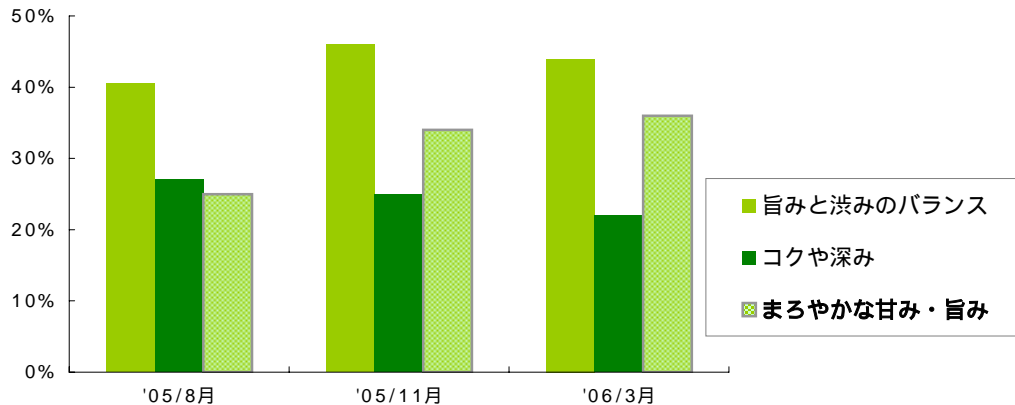
## 5. 緑茶飲料

### 当社及び緑茶飲料市場の月次販売動向と 当社シェア（上位7社）の推移（数量ベース）



### 消費者の緑茶飲料嗜好トレンド

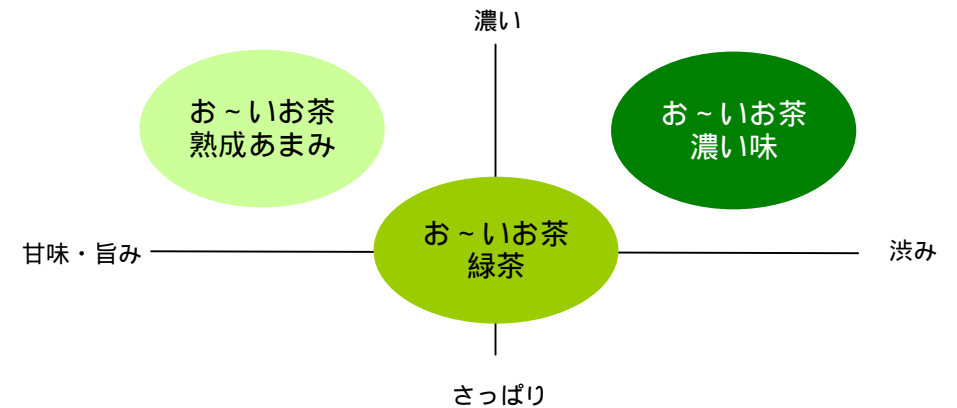
#### 好きな緑茶飲料の味わい



### 進化する「お~いお茶」

~ 「おいしさは香り」「濃くておいしい」に次ぐ、  
第三のおいしさ「あまみ」への挑戦 ~

#### 「お~いお茶」ブランドの味覚ポジショニング



「お~いお茶 熟成あまみ」  
- 2006年9月4日 発売 -

#### 【製品特徴】

かぶせ茶・玉露・抹茶を使用。

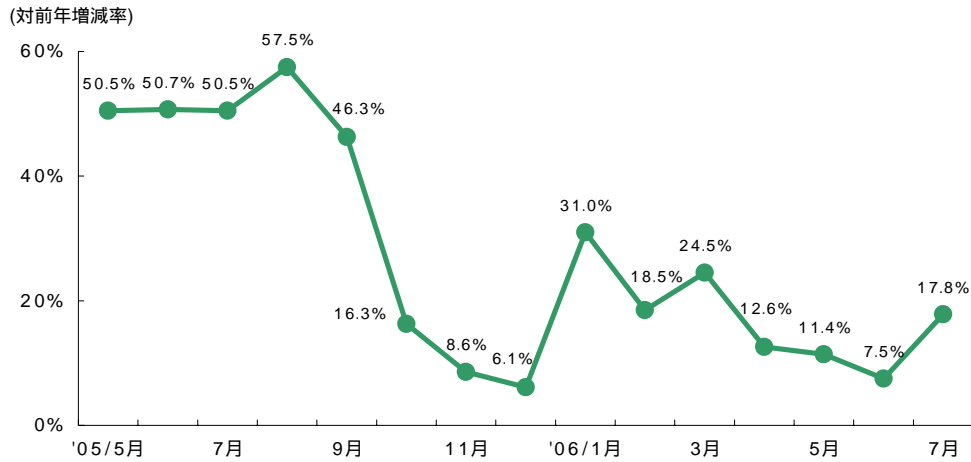
低温長時間抽出で、甘みを自然抽出。

フレッシュ製法により、繊細な甘みと、  
甘い香りを保持。



## 6. 野菜飲料

### 当社の野菜飲料月次販売動向 (数量ベース)

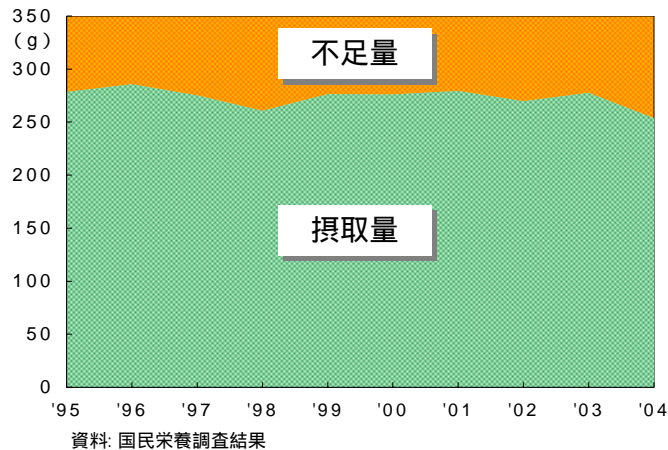


### 野菜飲料の「多種総合時代」

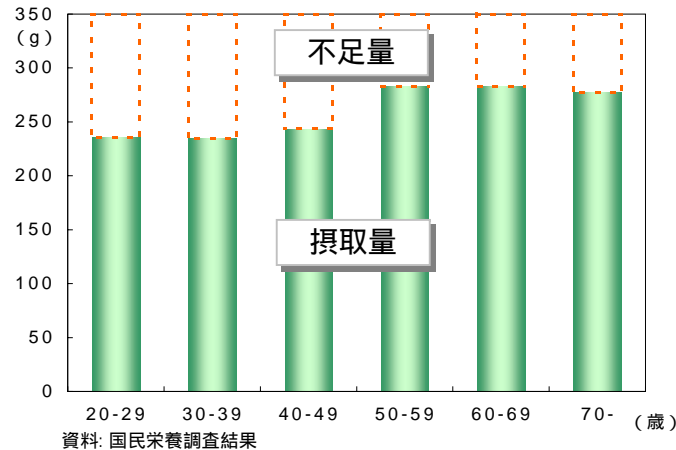
～ おいしさと栄養のバランスを考えた製品づくり～



### 国民1人1日当たりの野菜摂取量 (年度別)



### 国民1人1日当たりの野菜摂取量 (年代別、2004年)



### 「植物性乳酸菌 朝から野菜」 - 2006年8月21日 発売 -

～ 植物性乳酸菌と野菜の力で  
爽快な朝を応援する健康飲料 ～



## 当資料取扱い上の注意点

当資料は伊藤園の現在の計画、見通し、戦略などのうち歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られた伊藤園の経営者の判断に基づいております。従いまして、これら業績見通しのみで全面的な依拠することは控えるようお願い致します。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、以下のようなものが含まれます。すなわち、天候、特に夏場の低温 異物混入等の製品事故 伊藤園の事業領域を取り巻く経済情勢、特に夏場の低温 異物混入等の製品事故 伊藤園の事業領域を取り巻く経済情勢、特に消費動向 変わりやすい顧客嗜好などを特徴とする激しい競争にさらされた市場の中で、顧客に受け入れられる製品やサービスを伊藤園が企画・開発し続けていく能力、などです。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。また当資料は、あくまで伊藤園をより深く理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。さらに当資料に記載されている市場などのデータ等におきましても、当社が信頼に足りかつ正確であると判断した情報に基づき作成しておりますが、将来の予測のみならず過去の部分も含めて、見直し等により予告なしに変更することがありますのでご注意ください。